

北海道ニセコ高等学校 進路だより

自己実現

～ 真路を探究する～

平成30年1月31日(水)
進路指導部
第 3 4 号

着こなし講座

12月22日(金)の5時間目に3年生対象の「着こなし講座」を実施しました。「洋服の青山」から講師の方をお招きし、4月から社会人になる準備として、

- ・格好良いスーツの着方
- ・挨拶の仕方
- ・ネクタイの結び方
- ・化粧の仕方
- ・姿勢について
- ・フォーマルとカジュアルの使い分け
- ・室内に入るときのコートの脱ぎ方

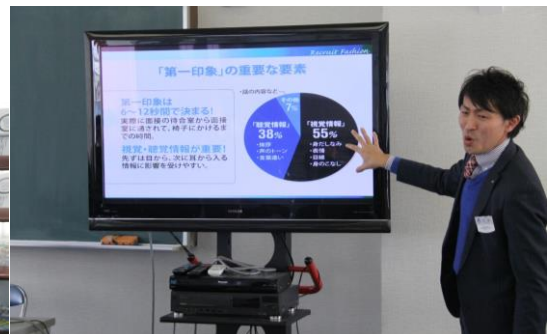


など、実生活ですぐに役立つお話をたくさんしていただきました。

一方、目からウロコの話も豊富で、

- ネクタイは唯一個性が出せる場所なので、色やデザインを状況に合わせて考えると良い。
- 「ベント」と呼ばれるスーツの後ろの裾についているスリットは、昔馬に乗っていた時代に乗りやすくするためのものの名残である。
- 革靴などの革製品は肌と一緒に、定期的に栄養を与えないと悪くなってしまう。
- 雪が降っているときにコートを着て室内に入る際に注意することは、コートを裏にして脱ぐこと。そうすれば雪が室内に落ちるのを防ぐことができる。
- 礼服が普段のスーツに比べて濃い色なのは、「想いの深さが色の深さ」で表されているから。など、思わず身を乗り出したくなるような興味深い話を聴くことができました。

また、実際に4名の生徒がスーツを試着し、普段の制服姿とは違った大人の落ち着いた雰囲気のある姿に成長を感じることができました。この講座を活かし、格好良くスーツを着こなし社会で輝くことを期待しています。



卒業生講話

1月19日（金）の3時間目に1・2年生、4時間目に3年生を対象とした「卒業生講話」を実施しました。講師として昨年度の卒業生である北海道医薬専門学校伊藤大弥先輩、藤女子大学の松原亜美先輩、社会福祉法人 ほくろう福祉協会 特別養護老人ホームの梨木向日葵先輩をお招きし、進学と就職というそれぞれの立場から、

- ・高校生活でどのようにして進路を決めたか
 - ・現在頑張っていること
 - ・現在苦労していること
 - ・高校生と社会人で違うところ
- など、幅広いお話を聞くことができました。



伊藤先輩からは基礎学力が本当に大切であること、高校生活では2年生、3年生となりあっという間に卒業になるので、時間を大切にすること、遅刻や欠席は自分が困ることになると話をいただきました。

松原先輩からは、ニセコ高校で身につけた強みは「発表したり案を作ったりしてきた経験があること」、「主体的に自分の考えを表現することへチャレンジしてきた経験が豊富」のため、ニセコ高校生は自信を持って欲しいという話をいただきました。

梨木先輩からはお給料は本当に大切でモチベーションにもなること、「10年は仕事を続け、介護福祉士の国家資格を取って一人でも多くの高齢者の方の力になりたい。」と力強い夢を語っていただきました。

生徒は今まで様々な進路に関するオリエンテーションや講話を聴いてきましたが、最も年齢が近い卒業生の話は特に実感を持って聴くことができました。



内定一覧（1月現在）

【就職】

株式会社わかさいも本舗、株式会社もりもと、京極製氷株式会社、自衛隊、瀬尾建設工業株式会社、株式会社光ハイツ・ヴェラス、株式会社藤井工務店、日本栄養食品株式会社白石センター、株式会社津司、株式会社高橋牧場、株式会社進栄、南しりべし森林組合

【進学】

札幌大学、酪農学園大学、札幌子ども専門学校、日本自動車大学校、ヒューマンアカデミー専門学校、北海道観光専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、北海道芸術デザイン専門学校

1月が終わり、3年生の進路状況がほぼ固まりました。家庭学習期間は、進路準備期間でもあり、有意義に送ってください。進路は、日々の教育活動の成果です。また、早期に自分の未来を見据えることが大切です。1、2年生もより「進路」を意識して、3年生になって焦ることがないように、高校生活を過ごしてください。

2月の資格試験情報

8日（木）食品衛生責任者資格養成講座（2年生）